



新富小だより

令和 5 年
10 月 2 日発行
No. 6

《本年度の重点教育目標》 **学び合う子どもの育成** ～教育活動と感染症対策の両立を図りながら～

勉強のお話

校長 谷越 秀樹

暑かった8月が過ぎ、9月は涼しくなると思っていたのですが、9月の前半も暑い日が続きました。私が五十数年間北海道で過ごしてきた中で、一番暑くて長い夏だったと感じています。

それでも新富小の子どもたちは、勉強はもちろん、9月21日（木）に行われた持久走記録会に向けて朝や中休みの時間、そして、体育の時間に新富公園やグラウンドで練習を続けてきました。体力増進のため持久走の取組と並行して、縄跳びの取組も行いました。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。

さて、今回は勉強のお話です。これをお読みになっている皆様は子どもの頃、親や教師に「**どうして勉強しなければならないの？**」と質問した経験はありませんか？

大人になると今度は、子どもたちに質問される立場になります。皆様はこの問いに何とお答えになるでしょうか。



子どもに勉強を教える立場である教師は、この問いに対して明確な答えをもつ必要があります。ここで河村茂雄さんの著書「教師のためのソーシャル・スキル」からの一文をご紹介します。

子どもは「**学ぶこと**」や「**生きること**」に対する**本質的な問い**を発することがあります。このような問いに絶対的な1つの正答はありません。子どもたちは教師がそのような問いにどう向き合ってくれるかを見ています。大事なことは、**自分の人生経験に根ざした自分の思いや考えを本音で語る**ことです。

学校では次の様な子どもを育成するため「**主体的・対話的で深い学び**」の実現を目指しています。そのため、子どもたちが「**調べてみたい**」「**解決してみたい**」と思う課題を設定し、日々、授業に取り組んでいます。

○解決に向けて意欲的に取り組む子ども

○解決していく過程で仲間の考えを取り入れながら、自分の考えを修正し、深めていく子ども

「どうして夏は暑いのだろう」という課題について考える時、「太陽と関係があるのかな？」と考えた子どもは理科の勉強に、「世界のどこの国も暑いのかな？」と考えた子どもは社会の勉強に、「気温の変化をグラフにしてみたい」と思った子どもは算数の勉強へとつながっていきます。新富小の子どもたちは



- ・授業の中で**分からなかったこと**
- ・自分にとって**必要なこと**

- ・自分が興味をもって**調べたいこと**

を自分で考えながら家庭学習に取り組んでいます。

「**どうして勉強するの？**」と質問した時に、「**もっと知りたいから**」と答える子どもを育てていくことが、学校の役割だと考えております。今後とも保護者・地域の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年度全国学力・学習状況調査報告（本校の概要）

令和5年4月18日実施（対象6学年）

【国語】

○「話すこと・聞くこと」「読むこと」「言葉の特徴や使い方に関する事項」の領域において、正答率が高い傾向にあります。特に漢字を正しく書いたり、選択式の問題において正しく要約されている文章を見つけたり、話題の中心を捉えたりすることが高い正答率でした。

□今後の授業改善

複数の資料から必要な情報を取り出して、それらを関連付けて考えること、複数の条件(文字数、文中の言葉を使うなど)に従って文章を書くことに課題が見られました。このことから、授業の中では、目的や意図に応じて、適切な資料を使って話したり、分量を考えながらまとめたりする活動を意図的に位置付け、書く力を高めていきます。

【算数】

○「伴って変わる二つの数量の関係」の問題については、ほとんどの児童が正答していました。

□今後の授業改善

答えを求めるだけでなく、答えの求め方や考え方を式や言葉を使って、記述する問題に課題が見られました。このことから、学んだことを日常の生活場面と結び付けたり、「なぜそうなるのか」について理由を言葉で説明したり、記述したりする活動を意図的に授業の中に位置付け、数学的に表現・処理できる力を高めていきます。

【児童質問紙から】

○調査の結果から5年生までに受けた授業の中で、PCやタブレットなどのICT機器をよく使用したと感じている児童やPCやタブレットなどのICT機器が勉強の役に立つと感じている児童が多いことが分かりました。

▼一方で、「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」の質問に対して肯定的な回答をした児童の割合が低い傾向にあることが分かりました。また、「地域の行事に参加していますか」という質問に対して、肯定的な回答をした児童の割合が低い傾向にあることが分かりました。

新旭川地区市民委員会様から協力金をいただきました

新旭川地区市民委員会様から協力金 50,000 円の寄附をいただきました。この協力金は、子どもたちのために使ってほしいということで毎年、寄附をいただいているものです。今年度は、各学級に一つずつサッカーボールを購入させていただきました。子どもたちは新しいボールを使って休み時間に元気よく外で遊んでいます。新旭川地区市民委員会の皆様、大変ありがとうございます。



【代表してボールを受け取った児童の様子】 【休み時間元気にサッカーをする児童の様子】

10月の主な行事予定

2日(月)	二計測・視力検査(1~3年) 放課後学習	12日(木)	学芸会特別時間割開始
3日(火)	いじめ防止対策会議(定例)	16日(月)	朝の広場(認証式) 諸費引落日
4日(水)	委員会 二計測・視力検査(4~6年) ひよこ読書(1・2年)	18日(水)	委員会活動(学芸会係①)
	2年校外学習(旭山動物園、弁当持参)	24日(火)	委員会活動(学芸会係②)
5日(木)	避難訓練	25日(水)	学芸会児童公開日 お弁当の日
6日(金)	フッ化物洗口	27日(金)	委員会活動(学芸会係③)
9日(月)	スポーツの日(お休み)	29日(日)	学芸会保護者公開日
10日(火)	臨時休業(旭川市教育研究大会の為)	30日(月)	振替休業日
11日(水)	委員会活動 ひよこ読書(3・4年)		

